

# 先生のための特別鑑賞の時間



今年度は「実践編」として、鑑賞活動ツール『Museum Box宝箱』の体験を通して鑑賞の授業づくりを学芸員と一緒に考える場を設けました。みなさまのご参加をお待ちしています。

### 対象

小学校・中学校・高等学校・特別支援学校、教育委員会、社会教育施設(公民館等)、学習支援を目的とする非営利団体等に所属し、教育活動に従事する方

## 2016年度開催スケジュール[全7回]

参加は無料ですが、事前のお申し込みが必要です。神奈川県サイト内の「近代美術館へ問合せ」フォームか、裏面の申込用紙にご記入の上ファクスしてください。



### 葉山館

実践編 第1回 4月23日(土) 13:30-16:00

『Museum Box宝箱』活用講座を開講します！

「コレクション展1:明治の美術」と、同時開催「近代洋画・もうひとつの正統 原田直次郎展」を鑑賞後、鑑賞活動ツール『Museum Box宝箱』を使ったゲームなどを体験していただきます。実際に体験した感想や、授業での活用法など意見交換の場を設けます。

### 『Museum Box 宝箱』とは？

神奈川県立近代美術館の所蔵品約1万4千点の中から選んだ代表作56点のカードが入った鑑賞活動ツールです。遊びながら鑑賞の力を育むことができ、さらに、付属のすごろくを使えば美術館の学芸員の仕事を疑似体験できます。

第3回 8月6日(土) 10:00-12:30

「クエイ兄弟 ファントム・ミュージアム」\*企画展

ロンドンを拠点に制作している双子のクエイ兄弟は、人形を使ったストップアニメーションや長編映画などを手がける映像作家です。本展では、映像作品の他、演劇の舞台装置なども展示し、彼らが創り出す美しく退廃的で幻想的な世界を紹介する、アジア初の展覧会です。

第7回 2017年3月4日(土) 10:00-12:30

「1950年代の日本美術 戦後の出発点を顧みて」\*企画展

「コレクション展3:反映の宇宙 特集展示:上田薫」

戦争の悲惨さを描いた浜田知明や、戦後の社会問題を描いた山下菊二、ジャンルを越えた前衛グループ「実験工房」の活動など、新たな芸術を生み出そうとした1950年代の美術家たちの動向を、現代に生きる我々の眼で見つめ直します。

「コレクション展3」では版画を中心に、写実的な描写の中に隠された「反映」のイメージをたどります。

第2回 4月30日(土) 10:00-12:30

「近代洋画・もうひとつの正統 原田直次郎展」\*企画展

「コレクション展1:明治の美術 ワークマン、五姓田義松

そして黒田清輝 神奈川県立歴史博物館所蔵作品とともに」

ドイツで学んだ洋画家、原田直次郎(1863-99)の生涯にわたる画業を、大作(騎龍観音)をはじめ師や友、弟子らの仕事を交えて概観する約100年ぶりの回顧展です。

「コレクション展1」では明治期に活躍した画家の作品を紹介。

第5回 12月4日(日) 10:00-12:30

「陽光礼讃 谷川晃一・宮迫千鶴展」\*企画展

「コレクション展2:光、この場所で 特集展示:坂倉新平」

1960年代から画家として、また美術評論家としても活躍している谷川晃一(1938-)と、妻で画家、エッセイストとしても知られる宮迫千鶴(1947-2008)による二人展。明るい色彩に満ちた絵画やオブジェが展示室を彩ります。

「コレクション展2」では光をテーマに1960年代以降の作品を紹介。

### 鎌倉別館

第4回 8月20日(土) 10:30-12:00

「片岡球子展 面構シリーズを中心として」

2008年に103歳で没した日本画家片岡球子。本展では、歴史上の人物を描いた面構(つらがまえ)シリーズ(面構 足利尊氏)など、当館のコレクションから厳選した作品を紹介し、今も絶大なる人気を誇る片岡芸術の現代的な魅力に迫ります。

第6回 12月18日(日) 10:30-12:00

「松本竣介 創造の原点」

画家・松本竣介は、その創作の初期においてはエコール・ド・パリに憧れ、ルオー、モディリアーニ、グロッセ、藤田嗣治らの作品に傾倒しました。松本竣介がそこから吸収したものを、どのように自らの表現として展開させていったかを検証し、創造の原点を探ります。

\* ご覧いただける展覧会と概要の詳細は当館ホームページをご覧ください。

\* 日時や内容は変更となる場合があります。

問合せ先

葉山館 〒240-0111 三浦郡葉山町一色2208-1

tel.046-875-2800

fax.046-875-2968

[2館共通] info.kinbi.474@pref.kanagawa.jp

鎌倉別館 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-8-1

tel.0467-22-5000

fax.0467-23-2464

# 「先生のための特別鑑賞の時間」申込用紙

神奈川県サイト内の「近代美術館への問合せ」フォームからお申込みいただけます。

ふりがな  
お名前

ご所属(学校名)

電話番号

申込み確認後、美術館からご連絡いたします。  
昼間連絡が可能な連絡先をご記入ください。  
返信希望(どちらかに) FAX ・ E-mail

FAX番号

E-mailアドレス

アクセス

**葉山館** JR横須賀線「逗子」駅前(3番のりば)または京浜急行「新逗子」駅前(南口2番のりば)から京浜急行バス「海岸回り(逗11、12系統)」に乗車し「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」で下車。所要時間約18分。

駐車場は有料です。

**鎌倉別館** JR横須賀線・江ノ島電鉄線「鎌倉駅」下車、徒歩約15分

専用駐車場はございません。



## 葉山館で実施の回を希望する方は

**FAX 046-875-2968**

下記一覧に✓を記入のうえ、葉山館までお申し込みください。

\*FAXの誤送信が増えています。ご注意ください。

✓		日時	内容	申込締切
	第1回 実践編	4月23日(土) 13:30-16:00	「コレクション展1：明治の美術」と、同時開催「近代洋画・もうひとつの正統 原田直次郎展」の鑑賞、担当学芸員による解説、『Museum Box 宝箱』の実習、作品カードを使った授業について意見交換	4月20日 (水)
	第2回 鑑賞編	4月30日(土) 10:00-12:30	「近代洋画・もうひとつの正統 原田直次郎展」と、同時開催「コレクション展1：明治の美術」の鑑賞、担当学芸員による解説、鑑賞の授業案を話す、意見交換	4月27日 (水)
	第3回 鑑賞編	8月6日(土) 10:00-12:30	「クエイ兄弟 ファントム・ミュージアム」展の鑑賞、担当学芸員による解説、鑑賞の授業案を話す、意見交換	8月3日 (水)
	第5回 鑑賞編	12月4日(日) 10:00-12:30	「陽光礼讃 谷川晃一・宮迫千鶴展」と、同時開催「コレクション展2：光、この場所で」の鑑賞、担当学芸員による解説、鑑賞の授業案を話す、意見交換	11月30日 (水)
	第7回 鑑賞編	2017年3月4日(土) 10:00-12:30	「1950年代の日本美術 戦後の出発点を顧みて」展と、同時開催「コレクション展3：反映の宇宙」の鑑賞、担当学芸員による解説、鑑賞の授業案を話す、意見交換	2017年 3月1日 (水)

## 鎌倉別館で実施の回を希望する方は

**FAX 0467-23-2464**

下記一覧に✓を記入のうえ、鎌倉別館までお申し込みください。

\*FAXの誤送信が増えています。ご注意ください。

✓		日時	内容	申込締切
	第4回 鑑賞編	8月20日(土) 10:30-12:00	「片岡球子展 面構シリーズを中心として」展の鑑賞、担当学芸員による解説、鑑賞の授業案を話す、意見交換	8月17日 (水)
	第6回 鑑賞編	12月18日(日) 10:30-12:00	「松本竣介 創造の原点」展の鑑賞、担当学芸員による解説、鑑賞の授業案を話す、意見交換	12月14日 (水)